

季刊

第32号
2019年4月

えこびと

 **NPO法人とよたエコ人プロジェクト設立10周年記念(2019.3.18)**



とよたエコ人プロジェクト 設立10周年記念 謝辞会 2019年3月18日(月)フォレストヒルズにて



とよたエコ人プロジェクト 設立10周年記念 謝辞会 2019年3月18日(月)フォレストヒルズにて

エコライフ人と暮らしと街を変える

**エコ人の使命に努め早十年
さらに尽くせむ人と世のため**



堤工場ご見学記念
トヨタ自動車(株)

P & P 持選句	1 月	初日記一日一句決意とす	(美代子)
	2 月	灯台の白亜に群るる冬鷗	(純夫)
	3 月	次々に蕾噴き出す木瓜の花	(虹村)
		堅香子の紫匂ふ花のそり	(虹村)

* P & Pは俳句や川柳づくりを楽しむ eco-T の利用団体です。

特集

NPO法人とよたエコ人プロジェクト「設立10周年イベント」を開催
活動報告 完成! 「リサイクルステーション用の分別ガイドブック」
NPO活動団体紹介 萩野NPO結の家
事務局からのお知らせ

この季刊誌は持続可能で豊かな地域社会(エコライフとよた)の実現を目指す
NPO 法人とよたエコ人プロジェクトが発行しています。

特集 NPO 法人とよたエコ人プロジェクト「設立10周年イベント」を開催

3月18日、エコ人設立10周年イベントに多くの方にご参加いただきありがとうございました。「10周年」を祝うことができますのは、会員、インプリの皆様、豊田市環境部、事務局スタッフ、そしてeco-Tに来館される多くの市民の皆様のご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

この10年を機会に、再び初心に立ち返り、設立当初の熱意とひたむきな姿勢をよみがえらせ、次の10年を目指して、さらに一層の研鑽を重ねてまいりますので、今後ともご指導を賜りますよう、重ねて心よりお願い申し上げます。

■トヨタ自動車堤工場 組立て及び「びおとーぷ堤」の見学
創意工夫に満ちた生産活動や堤工場の環境取組みを見学



びおとーぷ堤

■フォレスタヒルズにて謝恩パーティー



代表理事・横井の開会挨拶



正会員10年永続表彰

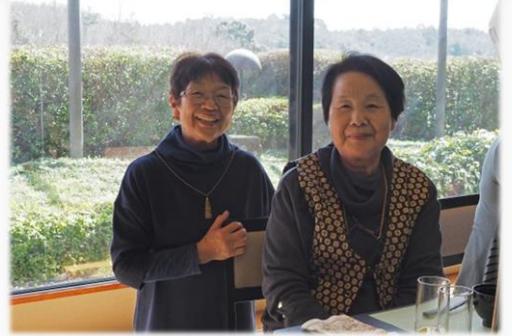
(田上治様、種子田寛郎様、小泉由美様、杉浦清美様)



来賓ご祝辞（豊田市環境部 環境政策課課長（当時） 伊藤浩之様）



ビンゴゲーム（賞品は地産地食とエコ商品。賞品を入れる袋は雑紙を入れる紙袋）大盛り上がり！！



みんな和気あいあい楽しんでいました！



楽しい会話、楽しいゲーム、美味しい料理

閉会は万歳三唱

会場後方で「エコ人10年のあゆみ」を
スライドショーで紹介 <制作：理事 木本貢二>



<参加者の声>

(代表理事 横井純夫)

- ・「懐かしい」(堤工場OB)
- ・「子ども会で子どもと工場見学して以来」
- ・案内者の巧みな案内が参考になった
- ・エコット発足時に堤工場に植樹した木がどうなったかを見られると良かった
- ・近代化(電子化など)のラインを見学でき感激
- ・『ビオトープ』では絶滅危惧種の魚の保護などしっかり管理され、これからが楽しみ

- ・毎年、このような企画を！！
- ・レセプションでのスピーチで各インプリのこれからの目標などが聞けると更に良かった
- ・参加されたみなさんの笑顔が最高
- ・ビンゴゲームの穴あけは一喜一憂楽しかった
- ・企画準備頂いただいた皆さんに感謝

(理事 本田昭二)

活動報告

完成！「リサイクルステーション用の分別ガイドブック」

「豊田市共働事業提案制度」の行政テーマ設定型の事業として、「リサイクルステーション用の小冊子を作る事業」を昨年度実施し、3月にその冊子が遂に完成となりました。

昨年の8月から今年の1月までの合計6回、市民ワークショップを開催し、延べ40名以上の参加者から数多くのアイデアを頂きながら形にしてきました。

また、ごみ減量推進課の職員や、リサイクルステーションで働いていらっしゃる方にもご意見をいただきました。

このように、多くの方々からのご意見で作り上げた小冊子

は、豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)で配付しています。その他、今後各リサイクルステーションなどでも配付します。ぜひ、一度お手に取って、中身をご覧ください。

また、渡刈クリーンセンターの工場案内の通路にも、このガイドブックの内容を拡大してパネルを掲示してあります。工場見学の際にはぜひそちらもご覧ください。



【1 ページ目は古紙類の中身について紹介】

古紙類

正しい出し方のポイントはこれじゃ!

新聞紙
新聞紙に入っているチラシ類は、新聞紙と一緒に入れるのじゃ。ただしその他のチラシ類は雑紙のボックスに入れるのじゃ。

雑誌
とじられている紙類は、すべて雑誌のボックスに入れるのじゃ。ステープラー(ホチキスなど)の芯がついているものもここに入れるんじゃ。

紙パック
プラスチックの注ぎ口は、できるだけ取り除くのじゃ。内側にアルミ箔がついている紙パックは、燃やすごみに入れるんじゃ。

ダンボール
テープやステープラー(ホチキスなど)は、できるだけ取り除いてほしいのじゃ。

まとめたひもは、はずしてから出すのじゃ。 ピンールひも → 家に持ち帰る 紙ひも → 雑紙

その他、古布類、飲料缶、プラスチック製容器包装、ガラスびん等の情報がわかりやすく載っています。

(eco-T 事務局 長内隆久)

今回は足助地区にある萩野小学校で 2019 年 3 月に立上げた「萩野 NPO 結の家」の活動を紹介します。20 年前、萩野小学校には 85 人の小学生が、10 年後には 45 人と半減。現在は 25 人。更に 10 年後には 9 名になるというデータがあります。このままだと子どもと地域の若い担い手がいなくなってしまう。そこで地域全体で集落の未来を考え、空き家を活用し、田舎暮らしを希望する移住者を迎え、萩野学区の未来を明るいものになりたいとプロジェクトチームを発足。今年「萩野 NPO 結の家」を設立。 夢いっぱいの活動をご紹介します。



やまもとしげひさ
山本薫久さん

●地元民でない山本さんが足助で活動するきっかけは？

名古屋で教員をしていましたが、スローライフを目指して、1997 年 3 月教師を辞めて単身足助に移住。1 年かけて家づくりなどの準備をし、1998 年正式に足助へ定住しました。その後「NPO 法人都市と農山村交流スローライフセンター」を設立。森林に関する活動や田圃づくり、地域の活動など自分と家族、友人たちが主人公となっていく「自治的な生き方、暮らし方」を目指しました。今は「おいでん・さんそんセンター」が立ち上がりこれまでの活動は移管しました。もちろんメンバーとしては関わっています。現在は、地域に軸足を置き萩野学区の将来について人材と知恵を結集し、先進的事例から学び、参考にして地域の未来を成功させたいと思っています。



森林プロジェクトのメンバー

●「萩野 NPO 結の家」の現在の活動は？

昨年度は、先進地の旭地区敷島や恵那市串原へ事例を学ぶ研修を実施。「萩野学区の未来の集い」開催。会合は毎月 1 回開催し萩野学区のさまざまな問題・課題について話したり、講師を迎えて勉強会を開催しています。

2019 年度は、「結の家の集い」開催、「萩野 NPO 結の家だより」発行、「COCO 暮らっそ（拠点施設・空き家、空き地の活用・トンカン木工塾）」「田んぼ」「森林」などのプロジェクトを展開して行きます。田んぼプロジェクトは現在 4 つの田をいろんな人が関わって米作りをしています。



田んぼプロジェクトのメンバー

●将来へのビジョンはありますか？

結の家プロジェクトとして、音楽祭・移住定住の取り組み「ここでくらっそ」・田んぼ・森林・子育て・年配者の課題探求と試行の 6 つがあります。全部しなければというよりしたい人が取り組む。結の家の集いではやりたいこと、やっていること、困っていること…などを語る暮らしの懇談会を開催しています。ちなみに家というハードは今の所ありませんが、トンカン木工塾の延長で古い空き家を再生したいと考えています。今は萩野学区の有志の集まりですが将来的には学区の世帯全てが NPO になるといいと思っています。

「よそ者」だった山本さんが地域で認められるまでに 10 年かかったと言います。認めてもらった要因は、田んぼや山仕事など目に見えることをしてきたことが大きかったと言います。

スローライフを目指して足助に定住して 21 年。すっかり地域に溶け込んでいます。むしろ地域の人より熱い地元愛を持っているようでした。しがらみがないだけ自由に夢を広げることができるのかもしれません。プロジェクトのお話をしている山本さんの顔は嬉々としていました。

(インタビューー 守随純子)

事務局からのお知らせ

定期総会のご案内

2019年度の総会は下記のとおり開催いたします。今回も、昨年度と同様、多くの正会員・賛助会員に参加していただきたく、会場を豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)で開催します。

日時 2019年7月20日(土) 13:30~16:00

場所 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) 多目的室

主な内容

[オリエンテーション] めぐり座による環境劇(予定)

[審議事項] 2018年度事業報告 2018年度収支決算

[報告事項] 2019年度事業計画(案) 2019年度収支予算(案)



昨年度の様子

★18:00から、豊田市駅周辺で、懇親会を開催いたします。後日、会員の皆様には、総会の出欠とあわせて、懇親会の出欠も取ります。ぜひご参加ください。

エコットフォーラム 2019 参加申込み受付中! 「食品ロスなくそう大作戦 in とよた」

日時: 2019年6月16日(日) 13:00~16:00

場所: 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) 多目的室

内容: 「食品ロスの発生実態と削減に向けた取組について」

講師: 浅利美鈴氏(京都大学地球環境学堂准教授)

「家庭の災害用備蓄食品の備蓄と活用

ーローリングストック法を知っていますか?ー」

講師: 森圭子氏(愛知学院大学心身科学部教授)



★豊田市社会福祉協議会の協力で、「フードドライブ」を開催。ご家庭で余っている食材を回収いたします。回収品目など、詳細は、フォーラムのチラシをご覧ください。(eco-T事務局 長内隆久)

編集後記

新年度から早1ヶ月が経ち、慌ただしさのあまり体調をくずされていませんか?5月1日に、『平成』から『令和』へ新しく元号が変わり、希望に満ちた新しい時代の幕開けです。この転換期を大切にしつつ、力みすぎず、物事ひとつひとつに丁寧に向き合っていきたいと思います。(荒木季子)

発行・編集 ^{びと} NPO 法人 とよたエコ人プロジェクト

〒471-0034 豊田市小坂本町6丁目5番地2 シティハウス NAGASAKI 4.3 107号

メール: info@t-ecobito.jp

当法人ホームページ: <http://t-ecobito.jp/>

eco-T ホームページ: <http://www.eco-toyota.com/>

eco-T Facebook ページ: <https://www.facebook.com/ecotoyota/>



当法人
ホームページ



eco-T
ホームページ



eco-T
Facebook ページ